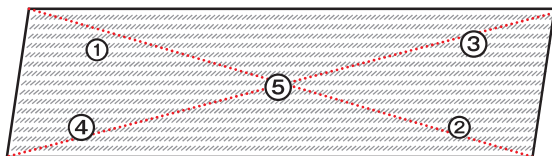


土壌採取の流れ

①土壌を採取する場所を選定します



圃場の平均的な場所を5か所選び採取します。
この採取方法は『5点法』と呼ばれています。



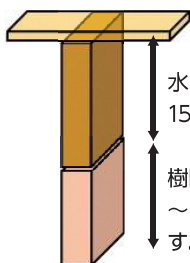
圃場調査道具一式



採取方法・調整方法は
こちらから
YouTube
「みらいるチャンネル」

②土壌を採取します

表土は肥料が溜まっているので1～2cm
取り除いて採取します。



根の多い層の土壌を採取します。

水田や畑の場合は上層の
15cmまでを採取します。

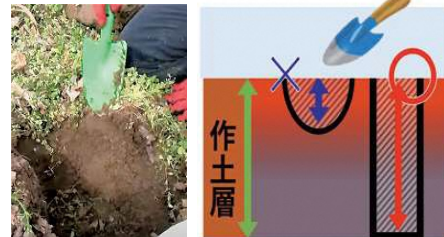
樹園地の場合は下層の15
～30cmまでを採取しま
す。

★専用の土壌採取スコップ



土壌採取スコップ・乳鉢・ふるいは
営農センターで貸し出してい
ます。

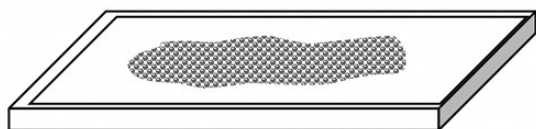
★普通のスコップ



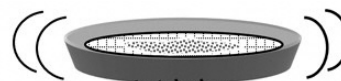
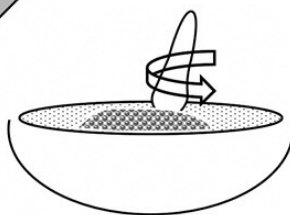
注意：表土の割合が多いと肥料分が
濃く診断されてしまいます！

③乾燥・粉砕・ふるい分けをします

1. 風雨や直射日光の当たらない場所で乾燥させます。



2. 十分に乾燥後、乳鉢等で土
を十分にすり潰します。



④土を袋に入れます



袋は営農センターで支給しています。
土は300g程度、袋に入れてください。

3. 広げた新聞紙の上に、2mm目
のふるいで土をふるいます。



⑤お近くの営農センターへ持ち込みます

直売所に出荷されている方や家庭菜園を行っている方も
土を分析してみませんか？

詳しくはお近くの営農センターにお問い合わせください。